予測変換

佐溝　貴史

［登場人物］
A
B（メール相手）

［照明・音響・プロジェクター］
きっかけ記入済み

［小道具・中道具］
携帯電話×１、いす×１　とくにこだわりなし

［衣装］
ベース衣装もしくは普段着　とくにこだわりなし

プロジェクター
「20XX 年」
「予測機能の進化により人々はスムーズなコミュニケーションを手に入れた」
「それが恐ろしい結果を招くとも知らずに…」

A　いやー最近の予測変換機能ってすごいよなー。その時の気分とか送る相手によっていちばん思ってることを予測してくれるんだもんなー。お、メール
なんだかあちゃんか。えーっと、めんどくさいな。「た」

プロジェクター
「た」と打つと「たまには帰るようにするよ。米無くなったから送って。こんどは四半世紀後に帰るよ」
送信

A　だいぶ先だな。まあこれでいいか。自動で送信までしてくれて便利だな。あ、メールだ
B(ﾒｰﾙ)　おはよー☆きのうのサークルの飲み会楽しかったね！A 君がそんな面白い人だったなんて知らなかった！意外だったよ(^^)いい意味で(笑)
A　俺の好きな B ちゃんだ！昨日の飲み会ではちょっと仲良くなれたかな。もっとお近づきになりたいなー。えーっと、楽しかったね、とかで返すかなー「た」

プロジェクター
「た」と打つと、メールが全文出来上がる。「楽しかったね！昨日はみんな壊れてたよね(笑)おれそんな

意外だった？でも〇〇ちゃんも結構面白くて意外だったなー^^しらなかった」みたいな。自動で送信される

A　さっきと同じく「た」って打っただけなのに！そう、こんな文章にしたかったんだよーめっちゃ俺の言いたいことわかってくれるわー
いやー今の予測変換機能ってすごいなー。自動的に送信までしてくれるんだもんなー。あ会社からだ。「た」

「大変お世話になっております。営業部の佐溝でございます。お問い合わせの件ですが、週明けには対応いたしますのでもう少々お待ちください。」送信

A　べんり～

B からメールが返ってくる

A　うおー返ってきた！なになに？いい感じじゃないか？これ行けるだろ！そうだ、ご飯に誘おう！この感じならいけるだろ！えーっと、ご、は

プロジェクター
「ご飯食べに行ってそのあとセックスしよう」送信

A　・・・(気づくのにちょっと間が開く)。送信しない！キャンセルキャンセル！あぶねー最後余計だよ。先回りしすぎだよ。気ぃ利かせすぎだよ。ご、は、ん、た、べ

プロジェクター
「ごはんたべずにセックスしよう」

A　すぐか！「めし」に変えるか…？め

プロジェクター
「一発やろう」

A　結局結論はやい！「め」の字もでてこなくなったぞ！ちょっと待ってなにこの予測変換、メーカーどこよ？ヒューマンセントリックエンジン？富士通か。かゆいところに手が届かないなコレ
えーやばいなこれ。どうしたらごはんだけ誘えるんだ。「ご」もだめで「め」もダメだろ…あ、そうだ渋谷は道玄坂においしいイタリアンの店ができたんだった。そこにさそってみよう。「どうげんざか」

プロジェクター

「道玄坂で飯をたべたらホテル街もちかいからコース的には完璧だな」送信

A　　そんなことメールしないでしょ！それは俺の内心！いや、じゃないけど！じゃあ神楽坂の店！「か」…

プロジェクター
「かたい俺のものを君に」送信

A　　ストップ！もうわかった！そんなこと言うか！そしてなんですぐそんな送信したがるんだコレ！
予測変換機能切るぞ！切って自分でメールするぞ

・・・

A　　なんて打ったらいいのかわからない・・・

暗転